

### 専門研修プログラムの運営方針

- 原則として、研修前半の2年間は、専門研修基幹施設で研修を行い、基本的技術の習得を行う。
- 2年目後期以降に、ペインクリニックや集中治療、心臓麻酔などをローテートする。
- 研修内容・進行状況に配慮して、プログラムに所属する全ての専攻医が経験目標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるように、ローテーションを構築する。
- すべての領域を満遍なく回るローテーションを基本とするが、心臓血管外科の麻酔を中心に学びたい者へのローテーション（後述のローテーション例 B）、ペインクリニックを学びたい者へのローテーション（ローテーション例 C）、集中治療を中心に学びたい者へのローテーション（ローテーション例 D）など、専攻医のキャリアプランに合わせたローテーションも考慮する。
- 補助人工心臓手術の麻酔は、専門研修連携施設（岩手県立中央病院）で経験できる。
- 地域医療に貢献するため、専門研修連携施設での研修も行う。